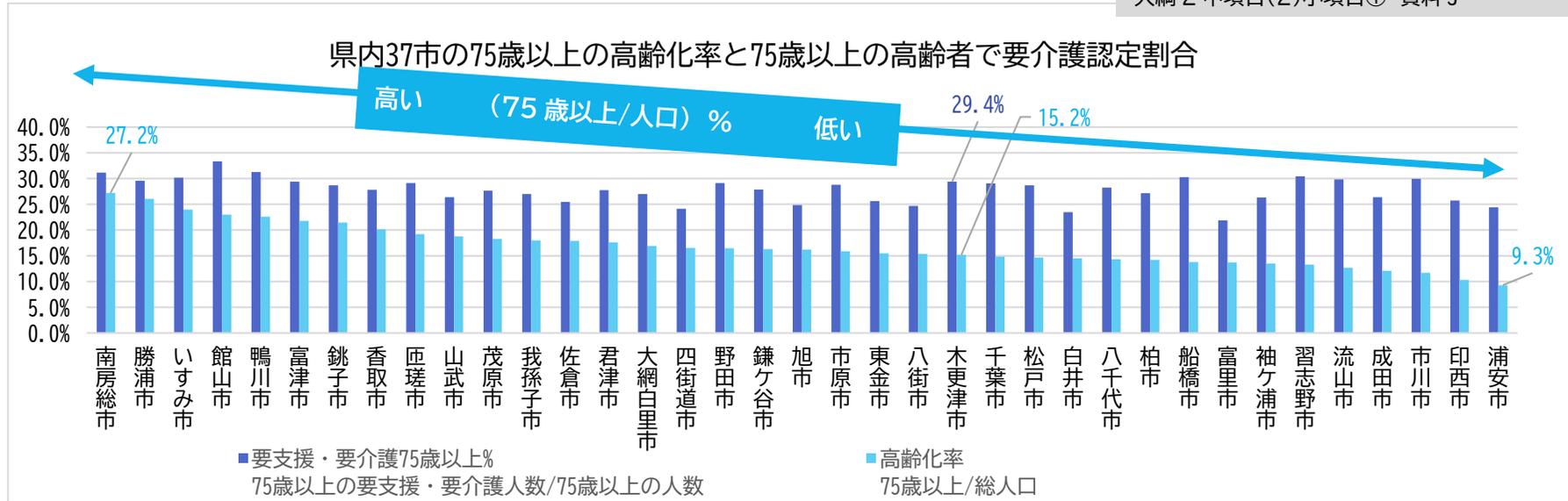
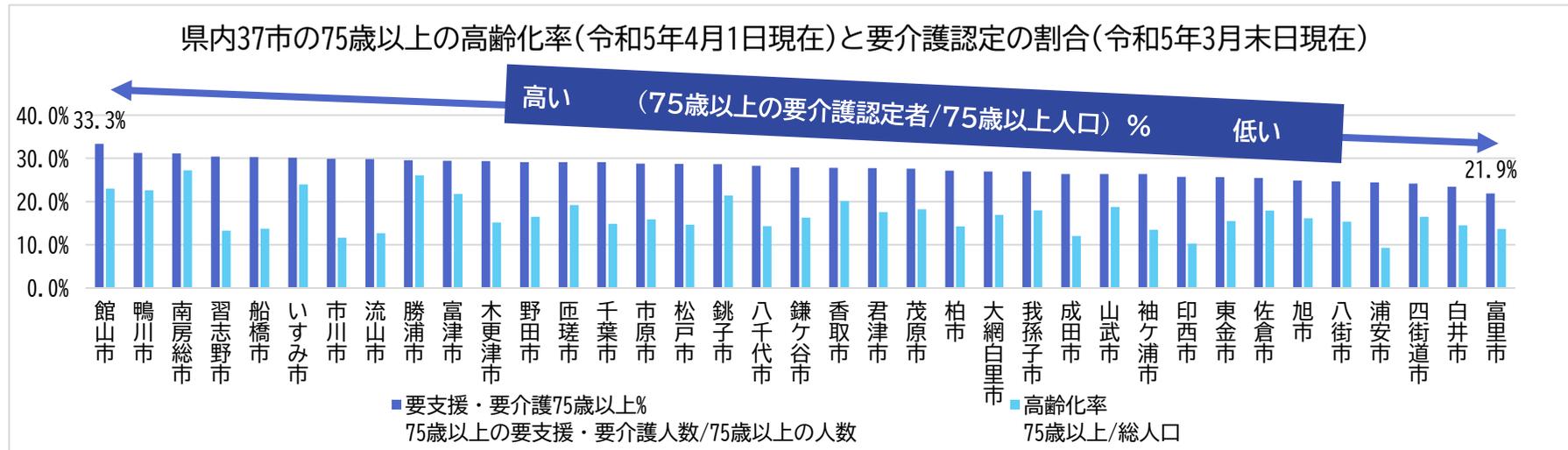


A) 75歳以上の要介護認定 県内37市を高齢化率の高い自治体順にならべてみる

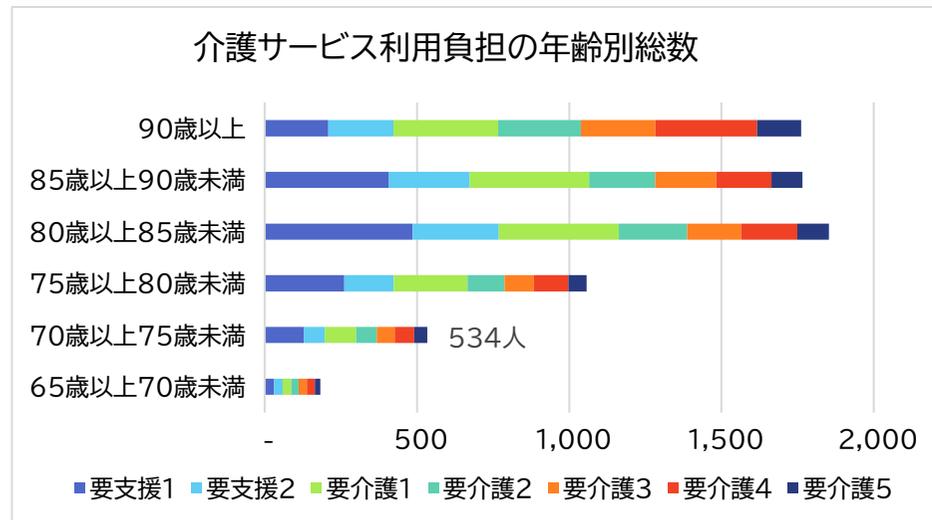


B) 75歳以上の要介護認定 県内37市を75歳以上の要介護認定の割合が多い自治体順にならべてみる

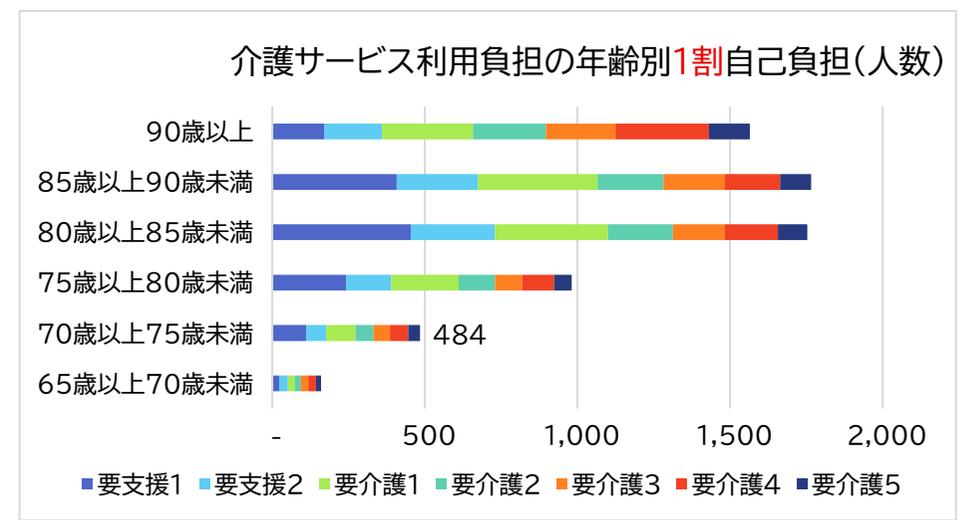


出典 千葉県統計課 市町村別高齢者人口 / 市町村別 要介護(要支援)認定者数

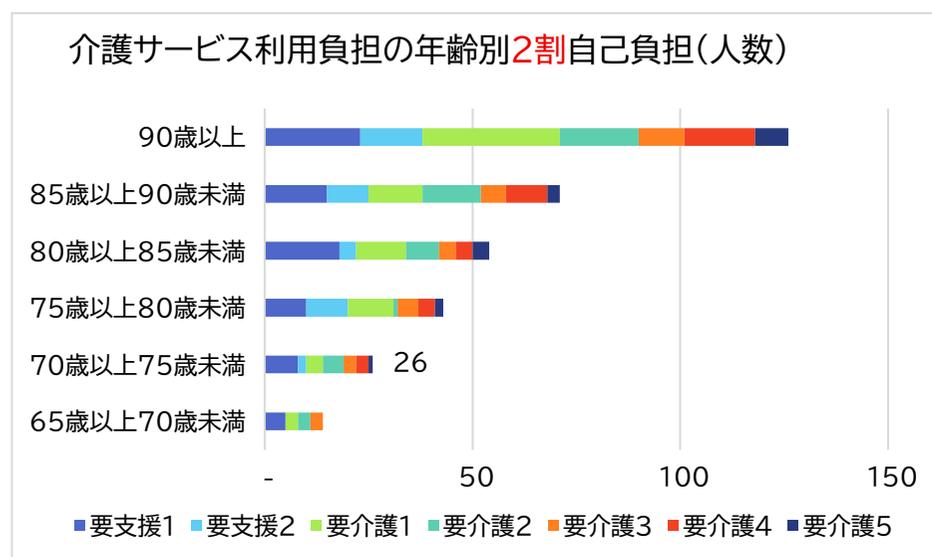
C) 介護サービス利用負担の年齢別総数



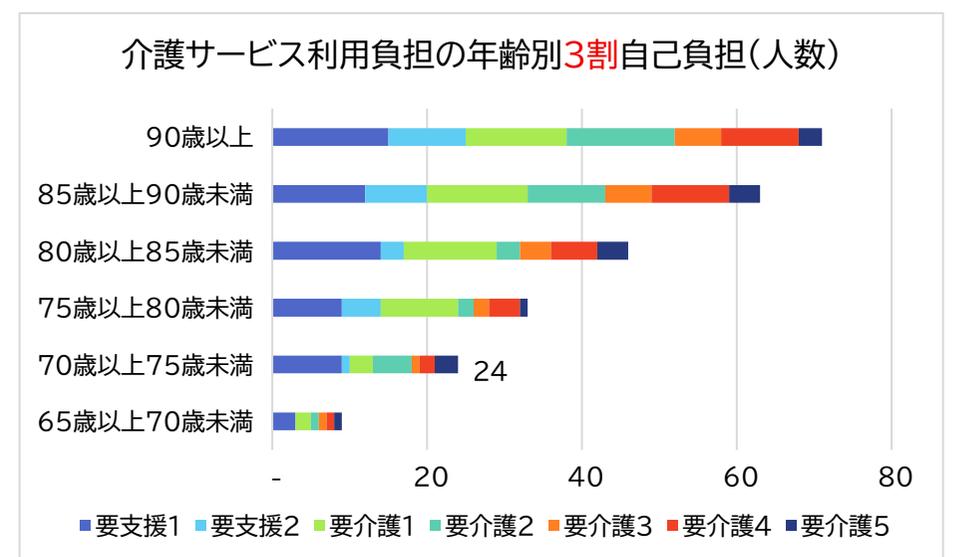
D) 介護サービス利用負担の年齢別 1割自己負担



E) 介護サービス利用負担の年齢別 2割自己負担



F) 介護サービス利用負担の年齢別 3割自己負担



G) 要介護と認知症自立度 令和2年9月末現在

認知症高齢者の日常生活自立度は、以下の「I・IIa・IIb・IIIa・IIIb・IV・M」の7つのランクに分けられます。

計 2,773 人 うち要介護1と2の人は 1,916 人
要介護度ごとの認知症自立度の分布 令和2年9月末現在

ランク	判定基準	見られる症状・行動の例	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。		364	407	347	276	182	169	71	1,816
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	家庭外でIIの状態が見られる。 IIa	33	42	365	184	142	122	49	937
		家庭内でもIIの状態が見られる。 IIb	2	9	286	281	199	134	75	986
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さがときどき見られ、介護を必要とする。	日中を中心としてIIIの状態が見られる。 IIIa	0	0	21	149	245	250	188	853
			着替え、食事、排便・排尿が上手にできない、時間がかかる							
			やたらに物を口に入れる							
			物を拾い集める							
			徘徊がある							
			失禁する							
		大声、奇声をあげる								
火の不始末がある										
夜間を中心としてIIIの状態が見られる。 IIIb	0	0	0	7	58	55	51	171		
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意志疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	性的異常行為をするなど	0	0	0	0	6	40	121	167
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	精神症状が現れる(せん妄、妄想、興奮、自傷・他害等)	0	0	0	0	0	1	3	4
		精神症状に起因する問題行動が継続する								
自立			640	526	194	183	100	76	27	1,746
不明			1	8	13	11	12	6	2	53

出典：厚生労働省「認知症高齢者の日常生活自立度」

出典：木更津市高齢者保健福祉計画・第8期介護保険計画より

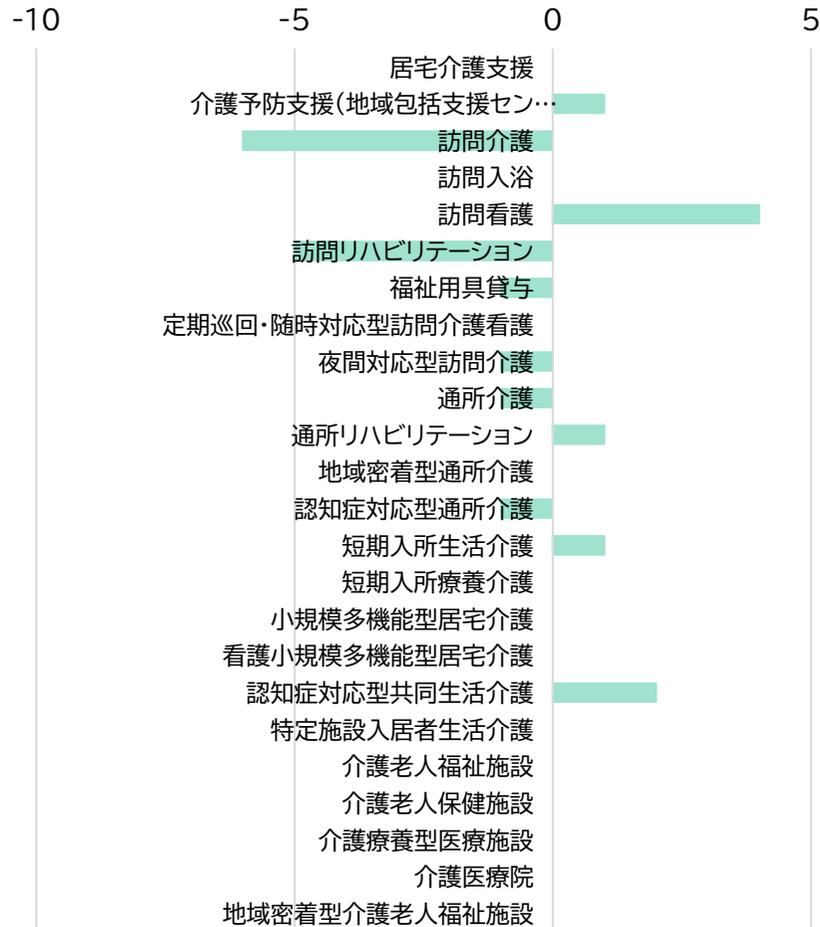
H) 要介護と認知症自立度 令和2年9月と令和5年9月と比較

令和2年より令和5年が増えたところは網掛け

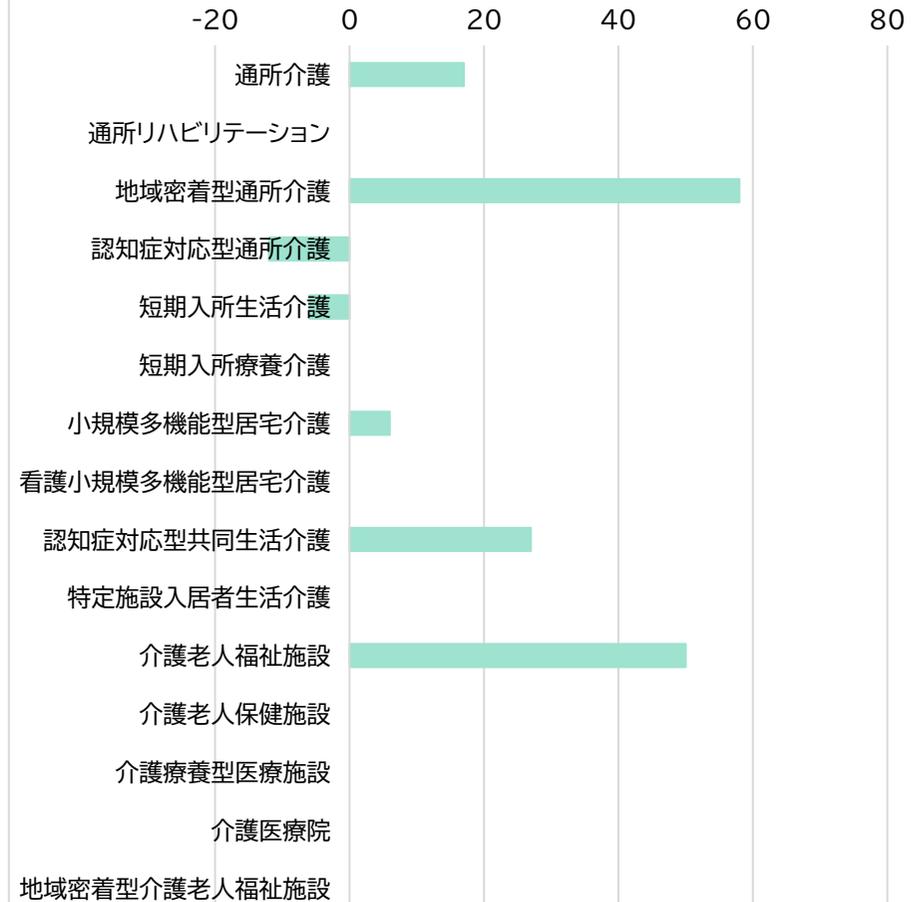
認知症自立度	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
I	19	-23	128	-16	18	56	0	182
内訳	IIa	-4	-12	69	-10	16	37	110
	IIb	2	-5	-11	-44	-42	28	-79
	IIIa	0	0	-2	-42	-24	-10	-103
	IIIb	0	0	1	-1	-14	-16	-40
	IV	0	0	0	0	-2	-6	-8
	M	0	0	0	0	0	-1	1
自立	147	11	101	-1	9	36	11	314
不明	4	-3	-2	1	2	2	4	8

I) 介護事業所数・定員数の推移

各サービスの市内の事業所数を比較
令和2年9月より令和8年1月はどうか
出典 木更津市介護保険課



各サービスの市内の定員数を比較
令和2年9月より令和8年1月はどうか
出典 木更津市介護保険課



J) 介護保険計画の推移

第7期計画(平成 30 年度から平成 32 年度まで) における重点課題	第8期計画 令和3年度から令和5年度の重点課題	第9期計画 令和6年度から令和8年度の重点課題
<ul style="list-style-type: none"> ● 健康づくりと介護予防の推進 ● 日常生活を支援する体制の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護予防の取組みの充実と普及啓発の推進 ● ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が地域で安心して暮らし続けられるための仕組み 	<ul style="list-style-type: none"> ● 健康づくり、介護予防及び自立支援の推進 ● 地域や関係者が連携した総合的な支援
<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅医療と介護連携の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 在宅療養支援の充実 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症施策の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症施策の充実 	
<ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者の住まいの確保 		
<ul style="list-style-type: none"> ● 介護サービス基盤の整備 ● 介護人材等の確保 ● 家族介護者支援の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護サービス基盤の整備 	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護サービスの充実と事業の適正な運営
<ul style="list-style-type: none"> ● 介護保険制度の確実な運営 		